istry of Land,Infrastructure,Transport and Tourism
東北地方整備局新聞

第 11号
2026 年(令和8年)
7月16日

発行所 国土交通省東北地方整備局 〒980-8602 宮城県仙台市青葉区本町3−3−1 仙台合同庁舎B棟 電話022−225−2171(代表)

官庁訪問2026
未来の技術者との出会い ～盛岡会場、初開催～

東北地方整備局では、国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)一次合格者を対象とした官庁訪問を実施しています。業務説明に加え、職員との交流を通して、東北地方整備局の仕事や職場の雰囲気を知ることができる機会です。



ホームページだけでは分からない話

官庁訪問では、若手職員との座談会も実施しています。参加した学生からは、「ホームページでは分からなかったことを直接聞くことができた」という声も寄せられました。仕事内容だけでなく、職場の雰囲気や仕事のやりがい、入省後の働き方などについても気軽に質問できることが、官庁訪問の魅力です。

興味のある分野を詳しく知ることができます

東北地方整備局では、河川、道路、港湾、機械、電気・通信、営繕など、さまざまな分野で技術系職員が活躍しています。

官庁訪問では、参加者が希望する分野ごとに業務内容を紹介しています。「河川の防災に携わりたい」「道路整備の仕事を知りたい」「機械や電気・通信の知識を生かしたい」など、それぞれの関心に合わせて、現場で活躍する職員から直接話を聞くことができます。



盛岡会場を初開催

今年度は新たな取組として、岩手河川国道事務所を会場とした官庁訪問を初めて開催しました。仙台会場に加え盛岡会場を設けることで、より多くの学生と直接対話できる機会を広げています。

東北地方整備局の仕事は、河川や道路、港湾などの社会インフラを支え、地域の安全・安心な暮らしを守ることです。今回の盛岡会場での開催も、その魅力をより多くの学生に知ってもらうための新たな一歩となりました。

官庁訪問は引き続き受付中!

官庁訪問は仙台会場で7月27日以降も随時実施していますので、東北地方整備局の仕事に興味のある方はぜひご参加ください。

また、今後は国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)一次合格者を対象とした官庁訪問も予定しています。

河川や道路、防災、まちづくりなどの仕事に興味がある皆さん、東北地方整備局の仕事を少しのぞいてみませんか。

未来の技術者との新たな出会いを楽しみにしています。



若手職員からの声をお届けします。

01 東北地方整備局を選んだ理由は？

私は、河川関係の仕事に携わりたいと思い、東北地方整備局を選びました。昔から川を見るのが好きで、地元一関を流れる磐井川の風景がお気に入りです。河川の見せる表情を守っていけるようにこれからも頑張ります！

岩手河川国道事務所 河川管理課 **千葉 隆哉**



02 東北地方整備局に入省して成長したと感じたことは？

1年目は何も分からない状態でしたが、周りの上司や先輩方に仕事を教えていただき、仕事の流れなどを理解できました。現在は昨年よりも多くの仕事をこなせていると感じ、自分の成長を感じました。

仙台河川国道事務所 工務第二課 **大橋 采和**



03 東北地方整備局の雰囲気は？

職場は東北地方内であるものの、職員は全国から様々な人が集まっているため、人によって習慣や考え方に若干違いがあります。様々な職員との間で新しい会話が生まれたり、日々違った経験ができる明るい職場です。

湯沢河川国道事務所
秋田駒ヶ岳山系砂防出張所 **簾内 烈**



04 仕事のある生活はどうですか？

東北地方整備局では、インフラ整備を通して地域の安全と安心を守る重要な役割を果たしており、日々の業務を通じて社会の基盤を支える責任を実感することができます。災害時には迅速な対応が求められるなど、緊張感を伴う場面もありますが、その分「自分の仕事が地域の暮らしを支えている」という誇りを持つことができます。

秋田河川国道事務所 道路管理第二課 **鈴木 琥珀**

